

反戦平和・女性の権利確立をかかげて全世界の女性と連帯しよう！

2026 国際婦人デー 3・28東京集会

3月28日(土)

午後2時開始(1時半開場)

終了後デモ

文京区民センター2A

資料代：1000円

(学生500円)

主催：国際婦人デー3・28東京集会実行委員会

共催：本郷文化フォーラムワーカーズスクール
(HOWS)

語

り

は

じ

め

る

ち

つ

な

が

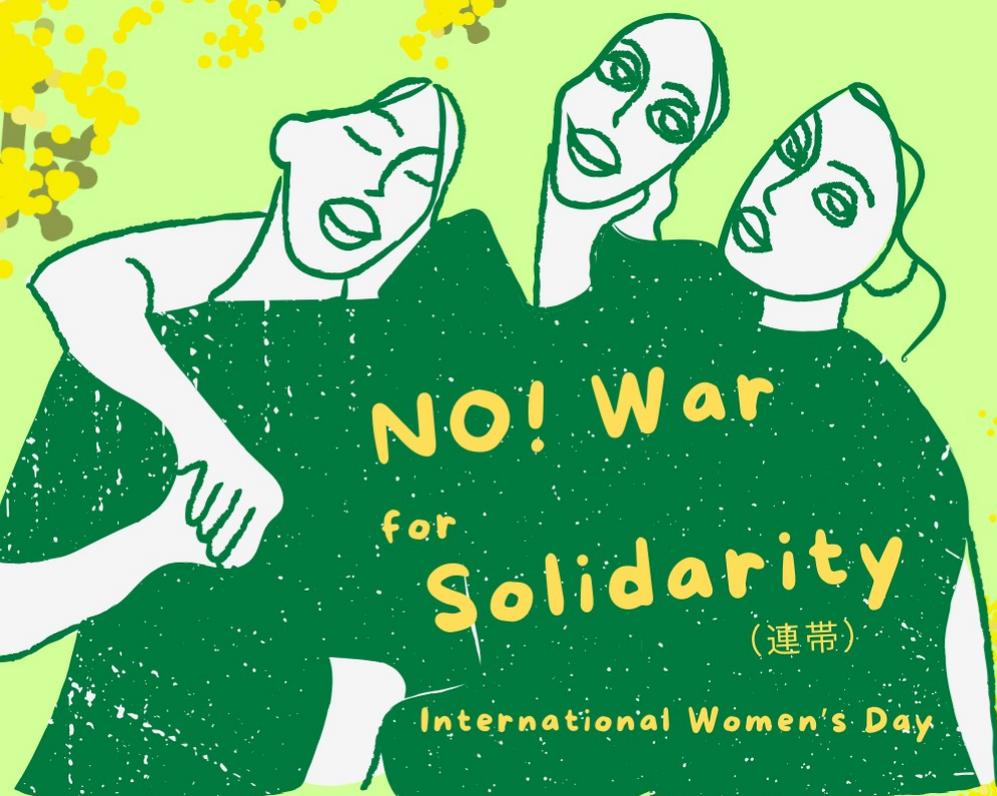
り

は

じ

め

る



連絡先： ☎03-3818-6671
✉ hows@dream.ocn.ne.jp

東京都文京区本郷3-29-10飯島ビル
1F小川町企画内

みなさんへ

今、とても不安で生きづらい世の中。

権力者の罪は裁かれず、デタラメな政治屋が居直って

やりたい放題。暮らしはつらくなるばかり。

偽りの「強さ」や「力」に吸い寄せられる時代。

世界中でやまない戦争と差別の時代。

「そりゃあ誰だって戦争は嫌だし、それに税金をつぎ込むのにも反対しますよ。けどね、一言『他国が攻めてこようとしている』とだけ言えば、あっという間に民衆は戦争に賛成しますよ」(ナチス最高幹部ゲーリング)

いま政府が使っているのはナチスの手口。

「外」をつくりだし「敵」視する。

そんなの絶対おかしい!嫌だ!という気持ちを無くしたくない。なんでこんな社会になってしまったんだろう...? 日々の生活や職場にこそ、些細だけど大切なことがあるのに...

そんな〈言葉〉がワタシたちのなかに生まれているはず。

今、ワタシたちが口を開くとき。

”女性たちの発言“では、生活者・働く目線のそれぞれの〈言葉〉を語ってもらいます。

“クロストーク”では、発言者皆と会場の皆さんでトークセッション。お互いの〈なぜ...?〉〈どうしたらいい?〉をクロスさせるとき、何かが起こる?!

閉塞した時代、ワタシたちが声をあげるとき、

“出口”はワタシたち自身だ。



パレスチナ解放を訴える壁画(ケニア)

集会プログラム

■ 基調報告 (集会実行委員会)

■ 女性たちの発言

康静恵 千葉朝鮮初中級学校校長

伊藤薫 自治体労働組合勤務

城島洋子 全労協全国一般東京労働組合
日本工業倶楽部分会

鈴木圭子 JAL被解雇者労働組合〈JHU〉

ほか、公・民間職場, 「非正規」労働の現場から

■ クロストーク~発言者皆と会場とのトークセッション~

■ 歌 (HOWSコール)

中南米・アジアの抵抗の歌

■ スライド上映—激動する世界、声をあげ続ける人びと

■ 国際連帯メッセージ紹介

キューバ、ベネズエラ、朝鮮、韓国ほか



米国の経済封鎖解除を求めるデモ(キューバ)

国際婦人デー(3月8日)とは

第一次世界大戦に向かう危機のなか、反戦平和と女性の権利を求めて闘う日として、1910年にドイツの社会主義者クララ・ツェトキンたちが提唱しました。1917年3月8日の国際婦人デーには、帝政ロシアの圧政と資本の横暴に対して抗議デモにたちあがった女性たちのたたかいが、ロシア十月社会主義革命の導火線となりました。

集会スローガン

- 高市政権の軍事増税・戦争政策を許さない!
- 憲法改悪阻止!
- 沖縄の島じまを戦場にするな!
- イスラエルのガザ虐殺を糾弾する!
- 中国、朝鮮に対する敵視政策をやめろ!
- 朝鮮学校への差別を許さない!
- 米・トランプ政権の侵略戦争糾弾!
キューバへの経済制裁・封鎖をただちにやめろ!
- すべての原発は廃炉に! 再稼働反対!
- 性暴力撲滅! 性差別・人権蹂躪を許さない!
- 「非正規」雇用・フリーランス、すべての労働者の権利を守れ!

会場 文京区民センター2A



JR中央・総武線【水道橋駅】徒歩15分
地下鉄南北線【後楽園駅】6番出口徒歩5分
地下鉄丸の内線【後楽園駅】4b出口徒歩5分
都営三田線・大江戸線【春日駅】A2出口徒歩2分